

# 学校法人ヤマザキ学園のネットワーク

ヤマザキ学園は創立以来55年以上にわたり動物関連団体・動物関連産業等と太い絆を結んできました。

本学園の山崎薫理事長は各組織の理事や評議員を務め、法改正等に協力しています。

## 公的資格制度の創設にむけて

### 1 農林水産省

獣医事審議会免許部会・中央環境審議会  
動物愛護部会 愛玩動物看護師小委員会  
(合同部会) 構成員 (2022(令和4)年2月～  
2025(令和7)年2月)

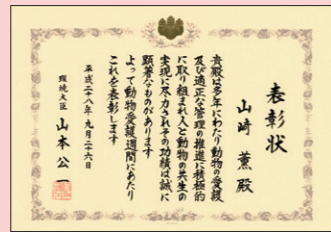
### 環境省

中央環境審議会 動物愛護部会 臨時委員  
(2009(平成21)年1月～2017(平成29)年2月)  
(2022(令和4)年12月～2025(令和7)年2月)



2025(令和7)年3月より山崎薫理事長の後を継ぎヤマザキ動物看護専門学校短期大学 山川伊津子学長が合同部会の構成員に就任

### 「動物愛護功労者環境大臣表彰」を受賞



「動物愛護及び管理に関する法律」施行年である2000(平成12)年より「動物愛護シンポジウム」を開催し、2002(平成14)年からは(公財)日本動物愛護協会理事として動物愛護精神の普及啓発活動に尽力。また、2016(平成28)年に発生した熊本地震では被災動物支援のため、犬用迷子札などの物資を無償で提供。これらの功績が認められ、2016(平成28)年 山本公一環境大臣(当時)より表彰されました。



### 一般財団法人 動物看護師統一認定機構 ② 業務執行理事

一般社団法人 日本愛玩動物看護師会 (2025(令和7)年4月名称変更)  
一般社団法人 日本動物看護学会

### 公益社団法人 日本獣医師会 ③ 賛助会員

公益社団法人 東京都獣医師会 賛助会員  
公益社団法人 神奈川県獣医師会 賛助会員  
公益社団法人 日本動物病院協会  
公益財団法人 動物臨床医学研究所  
一般社団法人 日本小動物獣医師会

2024年8月31日、9月1日  
日本動物看護学会第33回  
大会を本学にて開催。  
大会長 / 山崎薫 理事長・学長



### NPO法人 日本動物衛生看護師協会 会長 ④

全国専修学校各種学校総連合会  
公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会 副会長  
一般社団法人 全国専修学校動物系教育協会 会長

## 世界に広がるネットワーク

学生を国際人として育てたいという創始者の思いを反映し、本学園では、1971(昭和46)年から50年以上にわたり海外研修旅行を実施してきました。第1回アメリカ研修には約200名もの学生が参加。以降、オーストラリア、カナダ、ヨーロッパを含め41回におよぶ海外研修旅行を実施しています。さらに、2017(平成29)年より「動物実習短期留学」の科目を開講し、実践的な英語を学びながら動物実習に参加するプログラムを実施しています。また、台湾や韓国とも学術交流協定を結ぶなど、グローバル教育の輪が広がっています。



国際交流協定締結機関 → P48へ

### I.D.E.A [International Discovery Animals & Environment Educational Association] 理事長

国際的に生命と愛の活動を広めるため、1971(昭和46)年に本学園創始者 山崎良壽先生により創設。各界の有識者や文化人の方々の賛同を得ながら、研究会・講習会・展示会・学会の開催、学校、団体に対する指導・後援を行ってきました。ヤマザキ学園創立55周年を迎え、動物看護教育のパイオニアとして創設時の理念を引継ぎ、今後は地球規模でのより革新的な教育の道を切り拓いていきます。

### カリフォルニア州動物看護職協会 名誉会長

「カリフォルニア州動物看護職協会」とのネットワークにより、カリフォルニア大学デイビス校での研修を受けられるなど、内容の濃いプログラムを実施。本学園理事長は、日本での動物看護教育の功績が認められ、同協会より名誉会長の称号を授与されました。



## 教育を通じた社会貢献

2024(令和6)年6月「災害時における愛玩動物支援活動に関する協定」を八王子市と締結。2025年11月8日(土)南大沢地域自主防災協議会が主催する「南大沢地域合同防災訓練」にて、福山貴昭准教授がペット防災について講演し、同日午後からは本学にて「ペット同行避難に関する講習会」を開催しました。



### 農林水産省 環境省 ①

#### 「愛玩動物看護師法」所管官庁と連携した 法制化への取り組み

「愛玩動物看護師法」法制化記念 第11回公開講座を開催



座長：山崎薫理事長  
パネルディスカッションにパネリストとして登壇  
農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課 課長  
星野和久氏(写真右)  
環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 室長  
石川拓哉氏(写真左)

「獣医師法」の所管である農林水産省と、「動物の愛護及び管理に関する法律」(動物愛護管理法)を所管する環境省、両省の大臣の免許を受けた人のみが「愛玩動物看護師」として名乗ることができます。学園創立以来の念願であった動物看護師の国家資格化は、長い年月をかけて行政、職能団体、教育機関が連携することで実現しました。

### 一般財団法人 動物看護師統一認定機構 ②

#### 愛玩動物看護師法に基づく 国家試験を実施

本学園理事長は、酒井健夫機構長のもと、業務執行理事を務めています



機構長(写真左)には学園創立58周年記念「第9回ヤマザキ動物愛護シンポジウム」にて、「愛玩動物看護師の明日を語る」をテーマに基調講演にご登壇いただき、その後理事長が座長を務めたパネルディスカッションにもパネリストとしてご参加いただきました。

2011(平成23)年に設立、社会の需要の動向に即し、動物看護職の知識・技術の高位平準化の推進のため、全国統一試験の実施及び資格認定を担ってきました。この度の国家資格化に伴い、愛玩動物看護師法に基づき、国が定めた指定講習会、予備試験、国家試験を担っています。

### 公益社団法人 日本獣医師会 ③

#### 獣医師と愛玩動物看護師 チーム動物医療にむけた連携

世界獣医師会会長 蔵内勇夫氏と対談



世界獣医師会の会長も務める日本獣医師会会長 蔵内勇夫氏(写真右)と本学園理事長。2026年4月21日～4月24日に東京国際フォーラムで開催された同大会には、本学の学生が運営ボランティアとして参加する他、海外からの招待講演者による貴重な講演を聴講する機会を得ました。

日本獣医師会は、本学園において創始者の代から深いつながりのある団体です。会長の蔵内氏は、日本人初となる世界獣医師会会長に就任。獣医療の現場において動物看護師が動物、飼い主、獣医師の橋渡しをする大切な存在であり、高いレベルが求められる専門職であることから、国家資格化を「1日でも早く」と考え、活動に大きなご指導ご支援をいただきました。

### NPO法人 日本動物衛生看護師協会 ④

#### 動物看護師の職業確立を目指し 55年以上にわたり資格認定を実施

これまでに1万人以上のアニマル・ヘルス・テクニシャン(AHT/動物衛生健康技術師)等を輩出



資格認定と共に、同協会の会員登録される卒業生たちの各分野での活躍が、本学園のネットワークとして広がっています。

1967(昭和42)年、動物看護の資格を認定する日本初の組織として設立。これまでに1万人以上の有資格者を認定しており、動物看護の世界では最も信頼度が高いとの評価を受けています。海外から講師を招へいし、国際セミナーを開催するなど、有資格者に対するセミナーの開催にも力を入れ、資格取得後の教育も行っています。